

	事前のお知らせ 練馬区×漫画家 地域に根ざした文化イベントを今年も開催！ 区ゆかりの漫画家によるトークショーと公開座談会を開催します！
と き と こ ろ	【トークショー】 日時：12月6日（土）14時～15時 会場：大泉学園ゆめりあホール（東大泉1-29-1） 【公開座談会】 日時：12月13日（土）14時～15時 会場：練馬文化センター集会室（練馬1-17-37）
区は、12月6日（土）と13日（土）に、区ゆかりの漫画家によるトークショーと座談会を開催する。区内には、多くの漫画家が居住しており、これまでもたくさんの作品が生みだされていることから、石神井公園ふるさと文化館長で漫画家の村上もとか氏の発案で令和5年度にイベントを初開催し、今回が3回目の開催となる。 今回は、高橋よしひろ氏と石川サブロウ氏によるトークショーを実施する。漫画家になったきっかけや作品制作の裏話など、普段聞くことができない話を聞ける貴重なイベントとなっている。また、区ゆかりの漫画家3名が自由に語り合う公開座談会「ねりま漫画家ミーティング」を新たに実施する。 この他にも、複製原画の展示、展示作品ガイド、漫画家が講師となるワークショップ、似顔絵コーナーも行う。 区の担当者は、「多くの漫画家が住んでいる練馬だからこそできる取組となっている。これまで2度開催し、いずれも大変好評であった。今回、会場に練馬文化センターを追加し、より多くの方にご来場いただけるよう内容を充実させている。この機会に楽しみながら区と漫画の繋がりを知っていただきたい」と話している。 トークショーと座談会の申込みは、10月21日（火）から往復はがき・電子申請で受け付ける（抽選）。	

【トークショー概要】

会場：大泉学園ゆめりあホール（東大泉1-9-1 ゆめりあ1内）
日時：12月6日（土）14時～15時
申込み（抽選）：区ホームページで電子申請（10月21日（火）～10月31日（金）まで）または往復はがきで文化芸術担当係まで（10月31日（金）必着）
出演者：



高橋よしひろ

昭和28年生まれ、秋田県出身。
昭和47年「下町弁慶」でデビュー。「銀牙-流れ星 銀-」で第32回小学館漫画賞を受賞。令和3年に横手市増田まんが美術館の2代目名誉館長に就任。
主な作品：「白い戦士ヤマト」「銀牙-流れ星 銀-」「銀牙伝説WEED」など。週刊漫画ゴラクにて「～銀牙伝説～レクイエム」を連載中。



石川サブロウ

昭和28年生まれ、北海道出身。
昭和49年「立ち読み厳禁」で第7回手塚賞佳作を受賞、同作品で漫画家デビュー。長く練馬区に在住し多くの作品を生み出している。
主な作品：「北の土竜」「蒼き炎」「神様のカルテ」（原作：夏川草介）「がばい-佐賀のがばいちゃん-」（原作：島田洋七）など。

【公開座談会「ねりま漫画家ミーティング」概要】

会 場：練馬文化センター集会室（練馬 1 - 17 - 37）

日 時：12 月 13 日（土）14 時～15 時

申込み（抽選）：区ホームページで電子申請（10 月 21 日（火）～10 月 31 日（金）まで）または
往復はがきで文化芸術担当係まで（10 月 31 日（金）必着）

出 演 者：



わたべ 淳

東京都出身。昭和 55 年「海へ…」で漫画家デビュー。数多くの作品を生み出し、漫画家専門学校で講師を務めた経歴も持つ。

主な作品：「横浜ラブ・コネクション」「レモンエンジェル」「風にヨロシク!」「ライジング」など。



高見まこ

東京都出身。昭和 55 年「みどりのラブ・ステップ」で漫画家デビュー。昭和 58 年～昭和 62 年にかけて連載した「いとしのエリー」は映画化もされた。

主な作品：「いとしのエリー」「ふたりの気持ち」「ボクの彼女」「BABY BEAT」など。



立野真琴

富山県出身。昭和 61 年「ゆられてたまご Boys」で漫画家デビュー。以降、練馬区に在住し、現在も複数の作品を執筆中。

主な作品：「そりゃないぜ BABY」「カードの王様」「ホス探へようこそ」「YELLOW」など。

【その他】

以下の日程で、大泉学園ゆめりあギャラリーと練馬文化センターギャラリー・集会室を会場に各企画を実施予定。

企 画 \ 会 場	大泉学園ゆめりあギャラリー	練馬文化センター ギャラリー・集会室
漫画作品の複製原画の展示	12月6日（土）・7日（日）	12月13日（土）・14日（日）
漫画家による展示作品ガイド	12月6日（土）	12月13日（土）
キャラクターの描き方を学ぶ ワークショップ	12月6日（土）	12月13日（土）
漫画家による似顔絵コーナー	12月7日（日）	12月14日（日）

【問合せ】練馬区 文化・生涯学習課 文化芸術担当係 電話：03-5984-1358